

## 事業概略書

事 業 名	入院中における重度訪問介護の利用に関する調査研究事業
事 業 目 的	<p>平成30年度より、障害支援区分6の重度訪問介護利用者は、入院中にも本人の状態を熟知したヘルパーによるコミュニケーション支援を受けられるようになった。</p> <p>しかしながら、制度の理解がいまだ十分にされておらず、本サービスの利用が進まない実態があるのではないか。また、区分6以外の利用者においても当該制度による支援が必要ではないかと考える。</p> <p>入院中の重度訪問介護利用者の状態像や支援ニーズを明らかにするとともに、支援が広がらない理由等についても考察し、その支援の在り方等を検討し、今後の施策を検討する上での基礎資料に資する成果物としてとりまとめることを目的とする。</p>
事 業 概 要	<p>当該研究の目的を達するために有識者や当事者団体等を交えた検討委員会を組織する。</p> <p>市町村ならびに入院中の重度訪問介護提供事業所および受け入れ医療機関に対し、入院中の重度訪問介護利用の実態把握および利用者の状態像やニーズ等を把握するアンケート調査を実施した。また、提供事業所の一部に対し、内容を深堀するためのヒアリング調査を実施した。</p> <p>アンケート調査およびヒアリング調査、検討委員会での検討をもとに、入院中の重度訪問介護事業の実態を明らかにし、その有用性を示すとともに今後の支援拡大に向けた提言を行った。</p>
事業実施結果及び効果	<p>入院中の重度訪問介護の利用実態を明らかにすることにより、当該制度の有用性については改めて確認することができた。</p> <p>また、関係機関間での制度の理解が十分にされていないことが明らかにされると同時に、利用者の状態像や支援ニーズを明らかにすることで、現状の適用基準では入院中の重度訪問介護を本来必要とする利用者を網羅していない可能性も示唆された。これにより、制度の適正な利用がなされるために、各関係機関への制度理解の促進および新たな制度適用のための基準となる指針の策定が期待される。</p>
事 業 主 体	<p>郵便番号：260-0802      所 在 地：千葉県千葉市中央区川戸町468-1      法 人 名：社会福祉法人りべるたす      電話番号/E-MAIL：043-497-2373 / libertas@l.email.ne.jp</p>

(注)

- 1 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するため、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
- 2 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途実施した事業についての成果物を必ず提出すること。
- 3 「事業目的」、「事業概要」、「事業実施結果及び効果」について、それぞれ250字程度で簡潔に記入すること。